

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	平成28年11月7日
発信課 担当者	地域振興部都市計画課 酒井、飛田
連絡先	電話 25-8530
	FAX 27-3466
	E-mail tosi_kei@city.asahikawa.hokkaido.jp

分類	イベント・行事 募集 契約・入札 会議・説明会 その他 (該当する分類を囲むこと。)
日程	11月15日 11:30~
発表項目 (行事名)	JICA草の根技術協力事業におけるモンゴル国ウランバートル市技術者の研修修了に伴う受講証交付
概要 (趣旨・日時・場所・内容等を記入すること。)	<ul style="list-style-type: none"> ウランバートル市（以降UB市）に対して、平成23年度から平成25年度の3年間、JICA草の根技術協力事業「寒冷地における都市開発技術改善事業」を実施し、平成26年度から平成28年度までの期間で「寒冷地における道路工事の品質確保プロジェクト」を実施している。 平成26年度に専門家派遣、研修員受入を各1回実施、平成27年度には専門家派遣、研修員受入を各2回行った。平成28年度は専門家派遣3回、研修員受入を2回予定しており、ウランバートル市の道路工事における課題点や旭川市の道路工事での参考になる点などについて、UB市役所職員との意見交換や技術指導を行っている。 今年度第2回目の研修員受入を11月7日~15日の日程で行い、最終日の15日に研修修了に伴う受講証交付を行います。
添付資料	有 ・ 無 (有・無のいずれかを囲むこと。) ※ 有の場合、資料の内容を記入すること。なお、別途冊子等の配付を希望する場合は、その旨記入すること。
報道（取材）に当たってのお願い	
備考	11月4日付の報道依頼では、受入期間に合わせて、UB市道路開発局長が事業に係る協議のために訪旭される内容としておりましたが、公務のために訪旭が出来なくなると連絡がありましたので、研修修了の伴う受講証交付のみの内容となりました。よろしくお願いたします。

JICA草の根技術協力事業による モンゴル国ウランバートル市からの技術者受入(概要)

《市長等表敬》

【到着時】※地域振興部長予定

日時 平成28年11月9日(水) 午前11時00分～

場所 総合庁舎2階 秘書課 第2応接室

【出発時】※西川市長予定

日時 平成28年11月15日(火) 午前11時30分～

場所 総合庁舎2階 秘書課 第2応接室

《市民参加イベント》【モンゴルふれあいパーティー】

日時 平成28年11月13日(日) 午前10時00分～午後13時00分予定

場所 あさひかわ北彩都ガーデン ガーデンセンター

【受け入れする技術者】 ウランバートル市(計5名)

道路開発局副局長

バートルツォグト インドラ(38歳)

道路開発局維持管理課長

ビヤムバラグチャア ツェレンソドノム(30歳)

道路開発局維持管理課シニア専門家

エンフボルド ムンフオド(30歳)

道路開発局道路建設課シニア専門家

ヤンダグ ウヌルトウブシン(30歳)

道路開発局道路建設課専門家

バトツォージ ジャルガルドウレン(27歳)



インドラ



ツェレンソドノム



ムンフオド



ウヌルトウブシン



ジャルガルドウレン

※ モンゴルの方のお名前は長いため、父親(もしくは母親)の名前を家族名として代用する習慣があります。
下線を引いてある方が、本人固有のお名前になりますので、報道にあたっては、留意していただくようお願いいたします。

【受入行程】

平成28年11月7日(月)～11月15日(火)

【受入目的】

JICA草の根技術協力事業(地域活性化特別枠)「寒冷地における道路工事の品質確保プロジェクト」については、平成26年度から3ヶ年の予定で、モンゴル国ウランバートル市との間で技術交流を進めている。(案件提案者:旭川市、受託者:旭川市国際交流委員会)

この事業では、厳しい寒冷地であり都市開発や交通渋滞など多くの課題を抱えているウランバートル市において、本市が有する寒冷地対応の技術を生かすことを目指し、相手側との間で研修員受入・専門家派遣などの相互的な交流を行いながら、道路分野における技術協力を進めているものである。

【研修概要】

主な講義・実習

旭川市の道路行政、ウランバートル市の道路工事における課題を踏まえた意見交換
道路工事監督業務マニュアルに関する協議

主な視察先

市内道路工事現場・市内土木関連施設
寒地土木研究所(札幌市)

【モンゴル国・ウランバートル市との交流経過】

平成 22 年 6 月～

JICA モンゴル国都市開発実施能力向上プロジェクトの長期専門家として
本市の後藤技監がモンゴル国に派遣。(平成 24 年 5 月まで)

平成 22 年 10 月

JICA モンゴル国都市開発実施能力向上プロジェクトによる本邦研修
政府高官・ウランバートル市幹部が来旭
旭川市長あての親書にて公式招待を受ける。

平成 23 年 4 月 11 日

JICA 草の根技術協力事業「寒冷地における都市開発改善事業」にかかる
関係機関の了承取付が完了

平成 23 年 6 月 28 日～7 月 13 日

JICA 草の根技術協力事業によるウランバートル市への専門家派遣

平成 23 年 7 月 9 日

旭川市長が訪蒙し、ウランバートル市長(ムンフバヤル市長)と公式会談。
技術協力の覚書締結

平成 23 年 9 月 15 日

タバンボグド・グループ 代表取締役バートルサイハン氏に旭川観光大使委嘱状交付

平成 23 年 10 月 3 日～5 日

JICA モンゴル国都市開発実施能力向上プロジェクトによる本邦研修

平成 23 年 10 月 17 日～28 日

JICA 草の根技術協力事業による研修員受入

平成 24 年 1 月 30 日～2 月 7 日

JICA 草の根技術協力事業によるウランバートル市への専門家派遣

平成 24 年 2 月 7 日

ウランバートル市長(ムンフバヤル市長)が来旭し、旭川市長と公式会談

平成 24 年 6 月～

JICA モンゴル国都市開発実施能力向上プロジェクトの長期専門家として
本市の木口技監がモンゴル国に派遣。(平成 25 年 5 月まで)

平成 24 年 7 月

CLAIR 自治体職員協力交流事業により、ウランバートル市から
研修員ブヤンデルゲル氏来旭(平成 24 年 12 月帰国)

平成 24 年 8 月

JET プログラムにより、モンゴル国から国際交流員アリウナ氏来旭

平成 24 年 9 月 6 日～19 日

JICA 草の根技術協力事業によるウランバートル市への専門家派遣

平成 24 年 9 月 23 日

ウランバートル市長(バトゥール市長)が来旭し、旭川市長と公式会談

平成 24 年 9 月 24 日

JICA モンゴル国都市開発実施能力向上プロジェクトによる本邦研修(高官研修)

平成 24 年 10 月 15 日～17 日

JICA モンゴル国都市開発実施能力向上プロジェクトによる本邦研修(実務者研修)

平成 24 年 11 月 7 日～21 日

JICA 草の根技術協力事業による研修員受入

平成 25 年 1 月 21 日～23 日

JICA 地震防災能力向上プロジェクトによる本邦研修

平成 25 年 6 月 9 日～20 日

JICA 草の根技術協力事業によるウランバートル市への専門家派遣

平成 25 年 7 月

CLAIR 自治体職員協力交流事業により、ウランバートル市から
研修員バットゥムル氏来旭

平成 25 年 9 月～

都市計画策定技術・法制度整備アドバイザー（個別専門家）として
鎌倉次長がモンゴル国に派遣。（平成 27 年 9 月まで）

平成 26 年 3 月

JICA 草の根技術協力事業「寒冷地における都市開発改善事業」業務終了

平成 26 年 6 月

CLAIR 自治体職員協力交流事業により、ウランバートル市から
研修員バヤラムフ氏来旭（平成 26 年 11 月帰国）

平成 26 年 9 月 3 日

JICA 草の根技術協力事業「寒冷地における道路工事の品質確保プロジェクト」にかかる
関係機関の了承取付が完了

平成 26 年 10 月 6 日～18 日

JICA 草の根技術協力事業によるウランバートル市への専門家派遣

平成 26 年 12 月 2 日～9 日

JICA 草の根技術協力事業による研修員受入

平成 27 年 7 月 1 日～10 日

JICA 草の根技術協力事業によるウランバートル市への専門家派遣

平成 27 年 7 月 8 日

旭川市長が訪蒙し、ウランバートル市長（バトウール市長）と公式会談。
技術協力の覚書締結

平成 27 年 8 月 17 日～24 日

JICA 草の根技術協力事業による研修員受入

平成 28 年 1 月 26 日～28 日

JICA 草の根技術協力事業による UB 市道路局長・副局長受入

平成 28 年 3 月 2 日～5 日

JICA 草の根技術協力事業によるウランバートル市への専門家派遣

平成 28 年 5 月 29 日～6 月 4 日

JICA 草の根技術協力事業によるウランバートル市への専門家派遣

平成 28 年 8 月 23 日～8 月 30 日

JICA 草の根技術協力事業による研修員受入

平成 28 年 10 月 2 日～10 月 7 日

JICA 草の根技術協力事業によるウランバートル市への専門家派遣